



校長のつぶやき

福井市長橋小学校

R 3 . 6 . 1 7

突然ですが、いじめ特集の最中ではありますが、今回の第4号は「臨時号」として、校長がつぶやきます。

本日、避難（防災）訓練を実施しました。4月の実施に続き、今年度2度目となります。

本日は、気象庁が全国瞬時警報システム（Jアラート）を利用した全国一斉の緊急地震速報訓練の日。福井市もこれを受け、防災行政無線への受信訓練を実施しました。本校の実施もこの訓練にあわせて本日の実施に至ったと言いたいところですが、昨日実施の予定を、天候の関係で本日に延期したというのが実状です。しかし、それがまたグッドタイミング。

本日10:00、グラウンド南側の防災行政無線から響き渡る内容に合わせ、教頭が校内放送で地震、避難の放送を。地震速報訓練の日であったことが、さらに緊迫感のある訓練となりました。



放送の指示に従い、全員がライフジャケットを着用し、グラウンドに避難。点呼が終了し、全員無事の確認後、その後押し寄せる津波を想定し、グラウンド東側の山に避難しました。児童のみならずおよび職員の真剣な訓練の姿に、校長として嬉しく思った瞬間でした。避難後、全校児童は担当教諭から、本日のような地震が「先生が近くにいない状態で起こったとき」、「街中の大きな建物の横を歩いているとき」など、想定外の発生時の対応、落下物から頭を守る大切さ等を学んでいました。

2011年3月11日14:46、三陸沖を震源に巨大地震が発生しました。マグニチュード9.0との発表。死者と行方不明者の合計は約2万5千人。海岸線に壁となって押し寄せた津波により多くの人命が失われました。

この長橋小学校は海岸沿いで、海拔約5mの所にあります。地震の際には、常に津波の被害を念頭に置いておかなければなりません。こんな記事を見つけました。

津波の高さが3mを上回るまでの時間は、岩手県大船渡26分、宮城県石巻市鮎川で30分、岩手県宮古と釜石で32分、福島県相馬では59分、青森県八戸では2時間3分ありました。ちなみに3mを超えてから7~8m前後の巨大津波になるまでには、大船渡で3分、宮古、石巻で5分、相馬では2分程度しか余裕がありませんでした。

*気象庁報道発表資料参考

これを見ると、津波発生の情報から3m程度の津波になるまでには、ある程度の時間があります。ということは、万が一の災害時には、冷静かつ素早く、そして適切に避難をすることが大切になります。秋にも避難訓練を実施しますが、私たち職員もさらに防災意識を高め、お子様が安全に、安心して学校生活を送れるよう努めます。

※急な校長のつぶやき（臨時号）にお付き合いいただき、ありがとうございました。